

山形・天童 鷹匠の松原さん、狩りの様子を実演



山形県天童市の鷹匠松原英俊さん(75)は、宮城県松島町の松島中3年長倉茅代さんと松島五小5年飯嶋榮人さんのことでも記者2人に、自宅近くの山で狩りの様子を実演してみせてくれました。

(1面に関連記事)
ニシオオノスリの愛称

「ポーちゃん」を木の枝に吊
まらせます。離れた場所に移
動し、「ホー、ホー、ハイ」と
呼ぶと、ポーちゃんは松原さ
ん目がけて飛び、分厚い革袋
をした左腕に止まりました。
えもの

原さんの左腕から飛び立つた
ボーちゃんは高速で飛びかかり、一瞬で仕留めました。
固唾をのんで見守っていたこの人も記者は、その速さに驚いていました。

力は鷹匠にも飛びかかってく
る。4センあるツメでがっちり
捕まえられたら大けがでは済
みません」と松原さんは言い
ます。

ポーちゃんは、大きな羽を
広げて仕留めたウコッケイを



「ポーちゃん」を木の枝に止まらせます。離れた場所に移動し「ホー、ホー、ハイ」と呼ぶと、ポーちゃんは松原さん目がけて飛び、分厚い革手袋をした左腕に止まりました。

原さんの左腕から飛び立ったポーちゃんは高速で飛びかかり、一瞬で仕留めました。固唾をのんで見守っていたけども記者は、その速さに驚いていました。

タカの握力は100キロにもなるそう。「しつかり訓練ができてないと、空腹のタ

力は鷹匠にも飛びかかってく
る。4センあるツメでがつちり
捕まえられたら大けがでは済す
みません」と松原さんは言い
ます。

ポーちゃんは、大きな羽を
広げて仕留めたウコッケイを
隠しながら、ついばんでいま
した。



獲物仕留める速さに驚き

A close-up portrait of a young boy with dark brown hair, smiling at the camera. He is wearing a dark-colored zip-up jacket with a thin blue stripe along the zipper. The background is a plain, light-colored wall.

松島第五小5年
飯嶋榮人さん

取材を終えて

好きを追求し挑戦を



松島中3年
長倉茅代さん

夕カはもちろん、自分の好きなことを貫いてきた松原さん生き方が、何より格好良かったです。松原さんの言葉からは、夕カへの愛情が伝わってきました。

わたし
私はまだ進む道を決め切
れていません。夢中になれ
ることを見つけたい。できな
い理由を探すのではなく、い
ろいろな事に挑戦し、自分
の好きを追求していきたい
と、強く思いました。

タカと共に歩みたい

松原さんは、とにかくタカラ
と生きたいという情熱を持つ
ていました。僕もタカラが大
好きです。でも松原さんのよ
うな情熱があるか考えたと
き、まだ足りないと気付きま
した。もっとタカラのこと、鷹
匠のことを知ることが大事
だと思いました。

鷹狩りの季節は冬です。厳
しい寒さの中でもタカラと共に
歩んでみたい。いつか立派な
鷹匠になりたいです。